

# 令和5年度 施政方針・予算 主な事業

長引くコロナ禍は、市民の経済活動のみならず、社会参加の減少による高齢者の筋力低下などのフレイル（虚弱）問題にも影響を及ぼしています。こうした状況を踏まえ、令和5年度はポストコロナを見据えた感染防止対策と社会経済活動の両立、市民の健やかな暮らしを守りながら、持続的な社会の発展につながる事業を実施し、第6次南陽市総合計画に示す7つの基本目標と、横断的目標である「新たな日常（ニューノーマル）」の構築への推進を図っていきます。

※掲載する事業は、今年度の施策のごく一部です。施政方針の全文はホームページで公開していきます▼

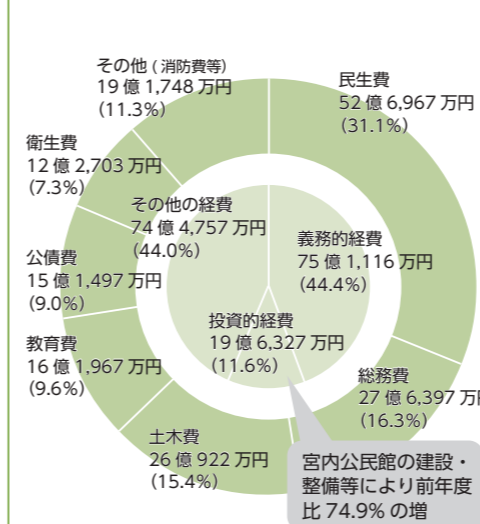


## 令和5年度 一般会計予算総額

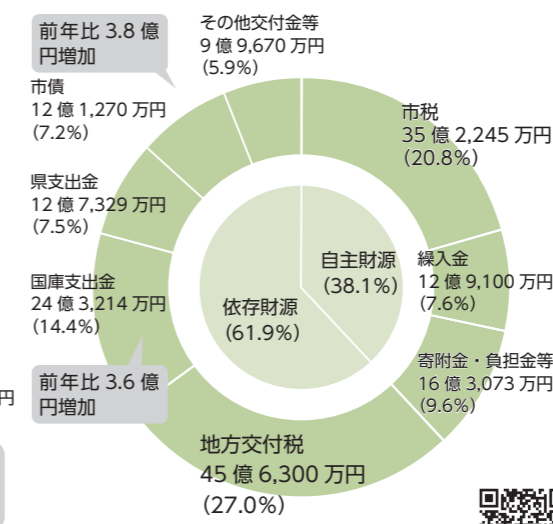
過去最大 **169億2,200万円** 前年度比**9億9,200万円**の増

経常収支比率 91.7% (前年度 96.0%) / 実質公債費率 13.3% (前年度 13.6%)

### 一般会計の歳出



### 一般会計の歳入



「歳入」市税は、コロナ禍の影響からの回復により前年度比で0.9%の増。地方交付税は、前年度交付実績や地方財政計画などを勘案して前年度比1.2%の増を見込みました。投資的経費の増加に伴い、市債が前年度比45.2%増、国庫支出金が17.3%増となりました。

「歳出」投資的経費は都市構造再編集中支援事業費(宮内公民館建設等)の増加により前年度比74.9%の増。物件費は、市民課窓口のデジタル化推進事業や公共施設の電気料、燃料費の高騰により前年度比11.5%の増となり、一般行政費は、前年度比1.5%の増で計上しました。

※括弧内は全体に占める割合を記載しています。当初予算について、詳しくはホームページをご覧ください▶



### 運動による市民健康づくりの推進

市民の運動機会の減少やフレイル問題が加速していることから、一般社団法人 YAMAGATA ATHLETE LAB. と連携し、市出身のオリンピック・池田めぐみさん(写真)を「南陽市健康アドバイザー」に、市民の健やかな暮らしと学校部活動の支援に取り組んでいきます。



### 若者の自立のための居場所づくり

若者の自立のための居場所づくり事業を実施し、ひきこもり等の状態にある方が自宅以外でも安心して過ごすことができるよう『居場所』を開設することで、ご本人が望む社会生活につながるよう支援を行います。

○ひきこもり支援推進事業費 (予算額 371万円)

基本目標1 健やかで安心な暮らし・子育てを実現する

ポストコロナの新しい未来を切り開くため、デジタル田園都市国家構想の実現を目指し、DXやゼロカーボンを推進してまいります。

### 「書かない・待たない・行かなくても済む市役所」へ

マイナンバーカードを利用し、自宅にいてもスマートフォン等で利用可能なスマート申請の範囲を拡充するとともに、住民票の写し等の証明書をコンビニエンスストアで取得できるコンビニ交付を導入していきます。また、市役所窓口での各種手続きをインターネットで事前予約できる「事前申請システム」や、窓口での申請を電子化し、書類を書かなくても済む「書かない窓口システム」の導入により、書かない・待たない・行かなくても済む市役所を進めます。

○市民課窓口のデジタル化推進事業費 (予算額 5,248万円)  
○社会保障・税番号制度事務事業費 (予算額 1,489万円※)  
※事業費中「コンビニ交付実施事業」、「オンライン申請による各種証明書の発行事業」に係る予算額

横断的目標 新たな日常（ニューノーマル）の構築

基本目標2 地域に根ざした人材を育てる

### 生徒議会の開催と政策実践支援

「地域総合型教育」の更なる推進と中高生世代の市政参画意識醸成を目的とする「生徒議会事業」において、中高生世代の議員選挙や公約に基づいた政策論議、事業予算を活用した政策実現を実施し、まちづくりの実践を支援します。

○生徒議会開催事業費 (予算額 100万円)

### 宮内公民館（宮内地区交流センター）の建設

宮内地区の新たな生涯学習の拠点として、宮内公民館（宮内地区交流センター）の建築工事に着手し、既存の蔵と合わせて地区の賑わいの場として整備を進めます。

○都市構造再編集中支援事業費 (宮内地区交流センター) (予算額 5億9,050万円)



基本目標3 力強い産業の基盤をつくる

### 雇用の場の確保

産業の付加価値を高めるため、企業立地奨励金により市外からの企業の誘致や市内企業の新たな工場等への投資を促進し、雇用の場の確保を図っていきます。

○企業立地奨励金 (予算額 6,426万円)

### 有害鳥獣対策を継続して強化

拡大する有害鳥獣の農業被害に対し、猟友会と連携・協力しながら有害鳥獣の捕獲体制の強化に取り組むとともに、地域おこし協力隊による有害鳥獣対策を継続して実施します。

○獣害防止対策事業費 (予算額 979万円)

### 新規就農者育成総合対策事業

喫緊の課題である農業後継者の育成・確保について、「新規就農者育成総合対策事業」等を活用し、資金や研修機会の提供、人材確保等の総合的な支援について国や県、関係機関と連携していきます。

○新規就農者育成総合対策事業費 (予算額 3,765万円)

基本目標4 強くしなやかなまち・住みよいまちをつくる

### 市道六角町富貴田線の整備

南陽高校西側と市西工業団地を結ぶ区間の用地買収と物件補償を進め、令和8年度の供用開始を目指します。

○都市構造再編集中支援事業費 (予算額 2億8,280万円※)

※事業費中「市道六角町富貴田線整備」に係る予算額



### 防災拠点施設にWi-Fi環境を整備

大規模な災害に備えるため、災害時における防災拠点公共施設(避難所)に、誰もが無料で利用できる無線通信ネットワーク(Wi-Fi環境)の整備を図り、避難者への必要な情報伝達手段の確保に努めていきます。

○防災情報アクセスソリューション整備事業費 (予算額 3,610万円)

基本目標6 人がつながりまちを育てる

### 「自分ごと化会議」の実施

無作為抽出で選ばれた市民同士が地域課題を議論する場として、新たに「南陽市自分ごと化会議」を開催し、自分も何かしようとする「自分ごと化」の取組を通じて、まちづくりへの市民参画を進めます。

○南陽市自分ごと化会議事業費 (予算額 373万円)

### ラーメン課R&Rプロジェクト

人気漫画「ラーメン大好き小泉さん」とコラボしたラーメンカードラリー等を引き続き実施し、全国に南陽市をPRするとともに、ラーメンを主役にした地域活性化を進めていきます。

○ラーメン課R&Rプロジェクト推進事業 (予算額 150万円)



基本目標5 自然の豊かさをを守る

### ゼロカーボンの推進

令和4年度に策定した地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に沿って、2050年までにゼロカーボンを目指し、行政・事業所・市民が一体となり、再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギー活動等を推進していきます。

○社会教育施設LED化等推進事業費(予算額1,610万円)  
○斎場しらぎく空調設備更新・照明設備LED化工事費(予算額5,090万円)  
○住宅用太陽光発電システム設置事業費(予算額100万円)

基本目標7 発信力のあるまちづくりを進める

### インバウンド観光の再開へ

コロナ禍によって需要が落ち込んだインバウンド観光の本格再開を期す年ととらえ、地域資源の磨き上げを図るとともに、海外へのプロモーションについても、台湾を中心に、地域連携DMOなどとの広域連携を図り、継続的に実施していきます。

○外国人観光客誘致事業費 (予算額 274万円)